

マツト陸上システム新バージョン「Athle2008」機能説明

■新機能

1. 番組編成・シードレーンの変更（次ラウンド以降のレーン順上位・中位・下位に分ける）
2. リレー・最初のラウンドにおける編成メンバーの変更
3. トラック競技400mまでの競技で60秒を超える記録を1分と表記する

■これまでの新機能

【2007年】

1. 審判長救済進出の「R」明示機能
2. 競技者マスター種目分解CSVインポート・エクスポート機能
3. リレーエントリーCSVデータ縦形式インポート・エクスポート機能
4. 駅伝オープン参加チーム対応
5. 駅伝メンバーCSVインポート・エクスポート

【2006年】

1. 競技種別連続指定対応
2. コンディション情報CSV出力機能
3. 【国際モード】6回試技フィールド競技試技回数任意設定モードとベスト8以降毎回順位付け機能
4. 【版下作成】個人競技99組対応、リレー一括印刷ページ対応

【2005年】

1. 自動番組編成機能（組・レーン指定番組編成）
2. 【賞状・記録証印刷】記録修飾機能

【2004年】

1. エントリーからの選手削除機能
2. 【版下作成】番組状態印刷時前ラウンドの記録を印刷する機能

《2008対応》番組編成・次ラウンド以降のシードレーンの変更に伴う修正

レーンで行われる種目における次ラウンドの番組編成・シードレーンに関する規則（第166条4. (b)）が改正され、これまで2つのグループに分けて次ラウンドのレーンを決定していたものが、3つのグループに分け、その中でそれぞれ抽選されるよう変更となりましたため、以下のように組み分けの方法を変更いたしました。

旧ルール	1～8レーン使用	2～9レーン使用	新ルール	1～8レーン使用	2～9レーン使用
上位4名(チーム)	3, 4, 5, 6レーン	4, 5, 6, 7レーン	上位4名(チーム)	3, 4, 5, 6レーン	4, 5, 6, 7レーン
			中位2名(チーム)	7, 8レーン	8, 9レーン
下位4名(チーム)	1, 2, 7, 8レーン	2, 3, 8, 9レーン	下位2名(チーム)	1, 2レーン	2, 3レーン

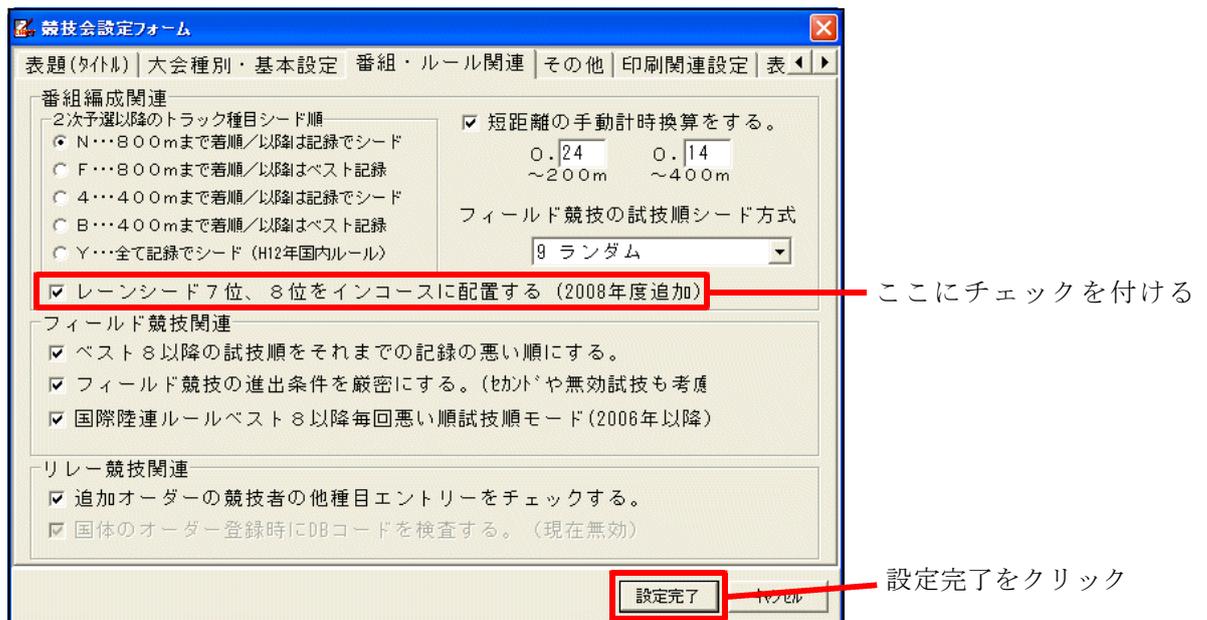
レーン内は抽選で決定される。

上位、中位、下位は、着順により進出した場合は順位、タイムの順で決定、タイムにより進出した場合はタイムで決定。同順位、同タイムの場合之上位と中位、中位と下位の境界は抽選で決定される。

この新機能を使用するためには以下の確認操作を必ず行ってください。

【マスターメンテナンス】 - **【D I N S T大会初期設定】** から「**番組・ルール関連**」タブをクリック。

画面中央付近の「**レーンシード7位、8位をインコースに配置する(2008年度追加)**」にチェックがついていることを確認し**【設定完了】** ボタンをクリックする。



《2008対応》リレー・最初のラウンドにおける編成メンバーの変更

リレー種目における編成メンバーについてのルール修正に伴い、どのラウンドにおいても同一競技会の他の種目に申し込んでいる競技者を起用することができるというルールに変わりました。Athle32では次のように処理をしてください。

- ロールコール（競技者係）でリレーに申し込んでいないメンバーを呼び出し、オーダーに登録する
 ロールコールのオーダー登録画面から、登録したい走順の選択欄右端にある【検索】ボタンをクリックし、選手のDBコード・ナンバー・氏名（漢字、カナ）・個人の都道府県コード・所属団体コード・出場競技コードのいずれかで呼び出し、登録を行ってください。

DBで検索

ナンバーで検索

名前で検索

検索をキャンセルする場合は検索欄を空にする

- 次ラウンド以降の扱い

検索ボタンから検索され起用された選手は、リレーメンバーの一員となり、リレーマスターに登録されます。以降のラウンドからは通常通り「▼」ボタンをクリックして表示されるリストに表示されますので、ここから選択してください。

※注意事項

- ・ 陸連公認競技会では出場するメンバーのうち少なくとも二人はリレーに申し込んだ競技者でなければならぬため、出場するメンバーに申込時のメンバーが少なくとも二人出場しているかどうかを確認する必要があります（コンピューターではこの判別を行うことはできません。）
- ・ 最初のラウンド（予選もしくは決勝のみの場合の決勝）でリレーメンバーに登録できる人の数は8名です。
- ・ 版下作成システムで番組状態のリレーを出力した際に出力できるメンバーの最大数は8名となります。

《2008対応》400mまでのトラック競技・60秒超過時の表記を分表記とする

400mや400mH、4×100mなどの種目において、これまで60秒を超過した場合はそのまま秒表記をしていましたが、新年度より60秒を超過するものはすべて分表記にすることとなりました。この改正に伴い、操作に支障をきたすような修正はありませんが、以下の通り対応を行いました。

●対応状況

機能	Windows版	DOS版	共通版
記録入力（手入力）	○	○	
記録入力（写真判定装置からの自動取り込み）	○※	×	
混成競技得点計算	○※	×	
結果リスト出力	○※	○	
版下作成 番組・予定			○※
版下作成 結果			○※
競技会リストCSV出力（CompCsv）	○※		
競技会リストテキスト出力（CompList）	○	○	
電光・大型映像コントロールシステム	○*	○	
番組編成	○※	○	
競技者マスターメンテナンス	○	○	
リレーエントリー	○	○	
HTML作成システム（MKHTM）			○
賞状・記録証印刷システム			○
場内Webサービス（Athleweb）	○※		
決勝記録一覧表作成（JA_GET32）			○

※今回の新バージョンより対応

*一部すでに対応済みだが、今回の新バージョンで完全対応

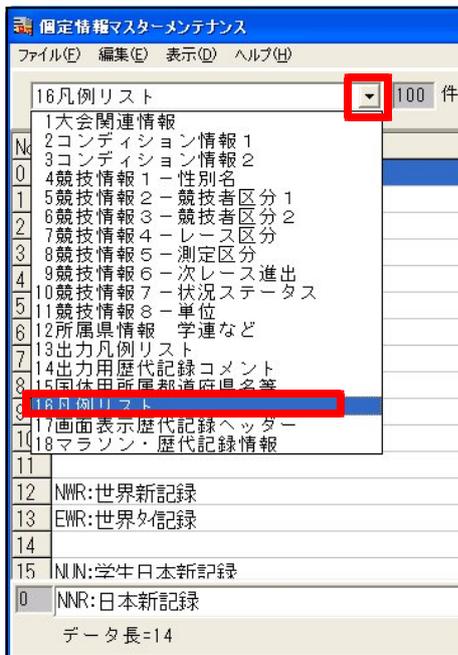
表の通り、Athle32-2008年度版に更新することで、全ての機能に対応することができます。

DOS版では写真判定装置からの自動取り込みで400mまでの種目で60秒を超える場合、分表記になりません。取り込み後に、手動にて分表記に変更していただくか、Windows版システムを使用してください。

《2007対応》 審判長救済進出「R」 明示機能

平成18年度全国情報処理担当者会議において、次ラウンド進出者に対する記号表記が改訂されました。順位による進出者には「Q」、記録による進出者には「q」をつけて示す従来のものに加えて、救済および審判長等の決定による進出者には「R」をつけて示すこととなりました。この機能はこの改訂に対応したものです。

- 1) 陸上システムメニューから「マスター・メンテナンス」をクリックし、サブメニューから「3. 固定情報マスター」をクリックします。
- 2) 個定情報の「16. 凡例リスト」を選択します。



- 3) 項目番号「99」に以下のようにコメントを登録します。
[R]:審判長救済



登録後《保存》ボタンをクリックして保存し、《EXIT》ボタンで固定情報の編集を終了します。

- 4) 救済の処理をします。
番組編成を通常通り行い、マニュアル操作画面まで進めます。



例) 男子100mの予選が3組行われ2着+2で決勝に進出。しかし、予選3組で大阪経情大の高田選手が隣のレーンの競技者の転倒により妨害され途中棄権となった。審判長の裁定で決勝9レーンで走ることとなった。

- 5) 救済する競技者を表示します。
 救済する競技者は番外「R」組にいます。左右どちらかに番外の選手を表示し、対象となる選手を選択します。



- 6) 対象の競技者をマークして指定のレーンに移動します。(今回の例では9レーンに移動します。)



- 7) 対象の競技者の上にカーソルを合わせ、右クリックするとサブメニューが開きます。サブメニューから《救済(設定/解除)》を選択します。



8) 救済を指定すると、「氏名」欄が黄色に反転し、氏名の後に「R」記号が付きます。



9) 以上で救済指定が完了しました。番組編成を完了し番編リストを印刷すると、「Q」「q」の代わりに「R」がつきます。

救済指定を解除する場合は、もう一度《救済（設定／解除）》を選択すると解除することができます。

◎記録入力・参照画面では...

救済処理された競技者の氏名の後ろに「R」記号が付き、コメント欄に説明が表示されます。



《2007対応》競技者マスター種目分解CSVインポート・エクスポート

競技会の基礎データ競技者マスター情報をExcel等で作成し、CSV形式に保存して陸上システムに読み込む際の読み込み形式に、新しい形式が加わりました。

従来の形式で保存したCSVファイルを「メモ帳」などのテキストエディタで開くと以下のようなデータになっています。

DB, N1, N2, SX, KC, MC, ZK, S1, S2
790928229, 新岡 慶介(3), ニイカ ケイスケ, 1, 01, 013390, 101, 09200, 05208, 05,
791122012, 宇野 裕也(3), ウノ ユヤ, 1, 01, 013553, 102, 00200, 0001123, 04, 00300, 0002241, 04
790611024, 有山 隆(3), アヤマ タシ, 1, 01, 013553, 103, ,
800101034, 吉野 悟(2), ヨシノ サトル, 1, 01, 013553, 104, ,
810716123, 奥山 健一郎(1), オクヤマ ケンイチロウ, 1, 01, 013553, 105, 20100, 06704, 05,
820303234, 佐藤 直子(1), サトウ ナホ, 2, 01, 013553, 101, 00200, 0001432, 05, 00300, 0002452, 05

新しい形式では、DBコードが同じであれば同一人と判断し、すでに種目登録があれば2種目目と自動的に判断することができるようになりました。これによりS2, S3, S4と指定する必要がなくなりました。

DB, N1, N2, SX, KC, MC, ZK, S1
790928229, 新岡 慶介(3), ニイカ ケイスケ, 1, 01, 013390, 101, 09200, 05208, 05,
791122012, 宇野 裕也(3), ウノ ユヤ, 1, 01, 013553, 102, 00200, 0001123, 04
791122012, 宇野 裕也(3), ウノ ユヤ, 1, 01, 013553, 102, 00300, 0002241, 04
790611024, 有山 隆(3), アヤマ タシ, 1, 01, 013553, 103, ,
800101034, 吉野 悟(2), ヨシノ サトル, 1, 01, 013553, 104, ,
810716123, 奥山 健一郎(1), オクヤマ ケンイチロウ, 1, 01, 013553, 105, 20100, 06704, 05,
820303234, 佐藤 直子(1), サトウ ナホ, 2, 01, 013553, 101, 00200, 0001432, 05
820303234, 佐藤 直子(1), サトウ ナホ, 2, 01, 013553, 101, 00300, 0002452, 05

Excelの場合の例。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	DB	N1	N2	SX	KC	MC	ZK	S1
2	125000029	千葉 亮太	千葉 リョウタ	1	27	272002	29	00600 0015713
3	125000029	千葉 亮太	千葉 リョウタ	1	27	272002	29	00800 0000000
4	125000029	千葉 亮太	千葉 リョウタ	1	27	272002	29	01111
5	125000058	高田 恵	高田 ケイ	1	27	272016	58	00600 0015785
6	125000058	高田 恵	高田 ケイ	1	27	272016	58	08901 06071
7	125000058	高田 恵	高田 ケイ	1	27	272016	58	00200 0001056
8	125000029	千葉 亮太	千葉 リョウタ	1	27	272002	29	00200 0001062

この例の場合、千葉選手は1種目目：800m、2種目目：1500m、3種目目：オープン5000m、さらに4種目目：100mに出場することになります。上図のように、競技者は行が連続していなくても、DBコードが同一であれば同競技者と判断し、種目を追加することができます。

◎この形式のCSVファイルインポート方法

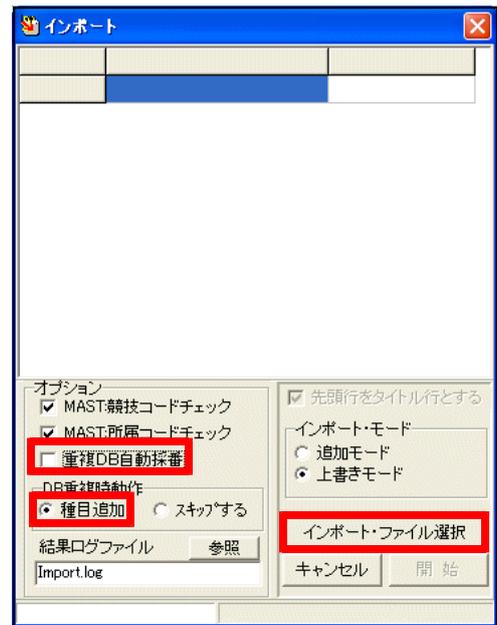
- 1)陸上システムメニューから「マスター・メンテナンス」をクリックし、サブメニューから「1. 競技者マスター」をクリックします。
- 2)《ファイル》－《インポート》－《CSVファイル》の順に選択します。



- 3) インポートのオプションで「重複DB自動採番」のチェックを外すと、「DB重複時動作」の「種目追加」にチェックが付きまます。
この状態で、《インポート・ファイル選択》からCSVファイルを選択し、《開始》ボタンをクリックすると読み込みが始まります。

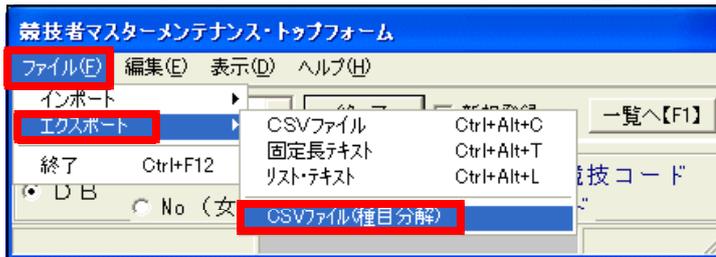
注) 同一DBが複数の選手に使用されないよう十分注意してください。

- 4) 以降は通常のCSV形式の時と同じです。
「エントリー更新」「ナンバー管理」を行ってください。



◎エクスポート（陸上システムデータからCSV形式に出力）の方法

- 1) 陸上システムメニューから「マスター・メンテナンス」をクリックし、サブメニューから「1. 競技者マスター」をクリックします。
- 2) 《ファイル》－《エクスポート》－《CSVファイル（種目分解）》の順に選択します。



CSVファイルの保存先を聞いてきますので、ファイル名を指定して《保存》ボタンをクリックするとこの形式でデータを出力することができます。

《2007対応》リレーエントリーCSVデータ縦形式インポート・エクスポート

競技会の基礎データリレーマスター情報をExcel等で作成し、CSV形式に保存して陸上システムに読み込む際の読み込み形式に、新しい形式が加わりました。

通常のリレーCSV形式 (Excelの場合)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	DB	ZK	N1	N2	TM	S1	S2	S3	S4	S5	S6
2	281009		三友電気	ミトモテンキ	4192	128000604	128000605	128000606	128000607	128000608	128000609
3	272010		近畿外大	キンキがタイ	4231	129000816	129000817	129000818	129000819	129000820	

登録する選手のDBをS1, S2, S3, S4, S5, S6のIDで横に並べていた。

CSV縦形式の場合

	A	B	C	D	E
1	DB	ZK	N1	N2	TM
2	281009		三友電気	ミトモテンキ	4192
3	128000604				
4	128000605				
5	128000606				
6	128000607				
7	128000608				
8	128000609				
9	272010		近畿外大	キンキがタイ	4231
10	129000816				
11	129000817				
12	129000818				
13	129000819				
14	129000820				

「DB」欄に2桁もしくは6桁の数字が入力されている行は、チームの名称、タイムなどの情報と認識し、9桁の数字が入力されている場合は競技者のDBコードと認識します。
読み込まれる順番は、上から1人目、2人目の順です。

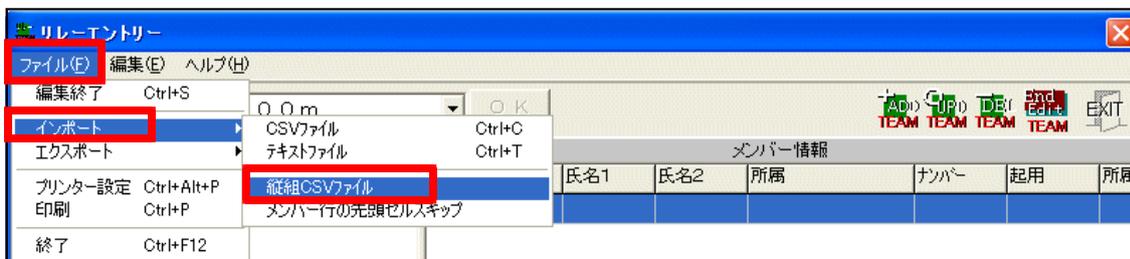
	A	B	C	D	E
1	DB	ZK	N1	N2	TM
2	281009		三友電気	ミトモテンキ	4192
3	281009	128000604			
4	281009	128000605			
5	281009	128000606			
6	281009	128000607			
7	281009	128000608			
8	281009	128000609			
9	272010		近畿外大	キンキがタイ	4231
10	272010	129000816			
11	272010	129000817			
12	272010	129000818			
13	272010	129000819			
14	272010	129000820			

また、拡張版として、競技者のコード9桁の前のセルに9桁のコードとは別の値が入力されている場合でも、そこを読み飛ばし、読み込むことができます。

A列には「281009」、B列には「DBコード9桁」が入力されている。この場合も正常に読み込むことができる。

◎縦形式CSVファイルインポート方法

- 1) 陸上システムメニューから「マスター・メンテナンス」をクリックし、サブメニューから「8. リレーエントリー」をクリックします。
- 2) 《ファイル》 - 《インポート》 - 《縦組CSVファイル》の順に選択します。

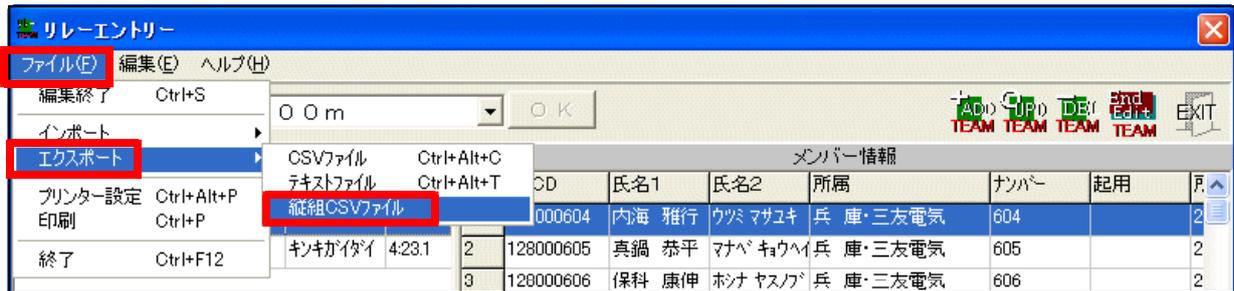


注) 拡張版を読み込む場合は《メンバー行の先頭セルスキップ》にチェックを付けてから《縦組CSVファイル》を選択します。

- 3) 読み込みたいCSVファイルを選択し、《開く》をクリックするとデータが読み込まれます。

◎縦組エクスポート（陸上システムデータからCSV形式に出力）の方法

- 1) 陸上システムメニューから「マスター・メンテナンス」をクリックし、サブメニューから「8. リレーエントリー」をクリックします。
- 2) 《ファイル》－《エクスポート》－《縦組CSVファイル》の順に選択します。



CSVファイルの保存先を聞いてきますので、ファイル名を指定して《保存》ボタンをクリックするとこの形式でデータを出力することができます。

エクスポートではインポートの時のような「拡張版」形式では出力することはできません。

《2007対応》駅伝チームオープン処理対応

近年駅伝チーム編成を複数の学校・団体合同で形成することが多くなり、オープン参加扱いでレースに参加することを許可しているケースが増えつつあるため、Athle32駅伝処理機能を強化し、オープンチームを処理することが可能となりました。

オープンの種類も2種類あり、総合成績・区間記録ともにオープン扱いとなる完全オープンと、総合成績のみオープンで個人の区間記録は認められる場合のチームオープンから選択して設定することができます。

詳しい設定、操作方法は駅伝マニュアルを参照してください。

《2007対応》 駅伝メンバーエントリーCSVデータインポート

駅伝競技会の基礎データメンバーエントリー情報を、これまではチームコードもしくは1名ずつ登録していましたが、Excel等でメンバー情報一覧を作成し、CSV形式に保存して陸上システムに読み込むことができるようになりました。

駅伝メンバーエントリーCSV形式 (Excelの場合)

	A	B
1	TM	DB
2	1	850825105
3	1	850530128
4	1	850412137
5	1	860203101
6	1	860715109
7	1	860420046
8	1	860901094
9	1	880104900
10	1	870526900
11	1	871001900
12	2	840623118
13	2	860927071
14	2	850412078
15	2	870706900
16	2	861008094
17	2	860218048
18	2	870708900
19	2	860111043
20	2	870907900
21	2	880119900
22	3	850909059
23	3	850407046
24	3	860728047
25	3	850501059
26	3	871030900

ID	項目名	有効桁	説明
TM	チームナンバー	1～3桁	駅伝初期設定で設定したチームNo.
DB	D B コード	9桁	9桁の個人DBコード

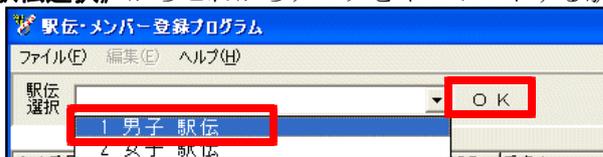
データ項目の並び順は必ず、TM, DBの順である必要があります。
この2項目以外の情報は無視されます。
競技者マスターCSVをもとにすると簡単に作成することができます。

「名前を付けて保存」－「CSV形式」で保存してください。

※このCSVを読み込む前に、駅伝初期設定でチーム登録を行う必要があります。
(以前と同様です。)

◎CSVファイルインポート方法

- 1) 陸上システムメニューから「**駅伝設定**」をクリックし、サブメニューから「**2. 駅伝メンバーエントリー**」をクリックします。
- 2) **《駅伝選択》** からこれからデータをインポートする駅伝競技を選択し、**《OK》** をクリックします。



- 3) **《ファイル》**－**《インポート》**の順に選択します。



- 3) 読み込みたいCSVファイルを選択し、**《開く》** をクリックするとデータが読み込まれます。

《2006対応》競技種別連続指定

現在競技種別は固定情報マスターの「5競技情報2-競技者区分1」と「6競技情報3-競技者区分2」の各1桁を組み合わせて2桁の種別を作成しています。

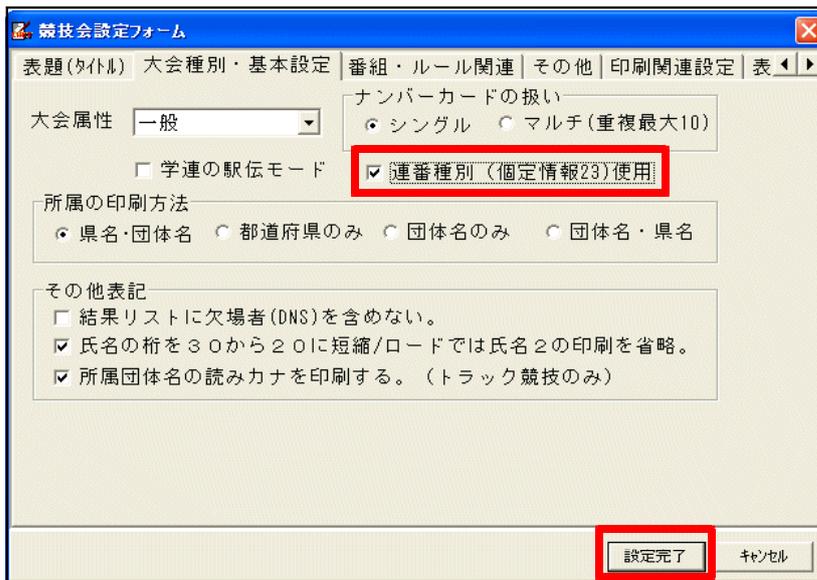


- 「00」
- 「01」 一般
- 「02」 共通
- 「10」 グランプリ
- 「20」 日本選抜
- 「33」 大学・実業団 など

しかし、この方法では2つの数字を組み合わせて種別を作るため、数に限界があります。マスターズの競技会など多種別の競技会に対応するため、「00」から「99」までを個別に指定できるようになりました。もちろん、これまでの方式も継続してご使用いただけますので、よほどの競技会で、種別に困った時以外は、従来通りの方法で競技会データを作成することをおすすめいたします。

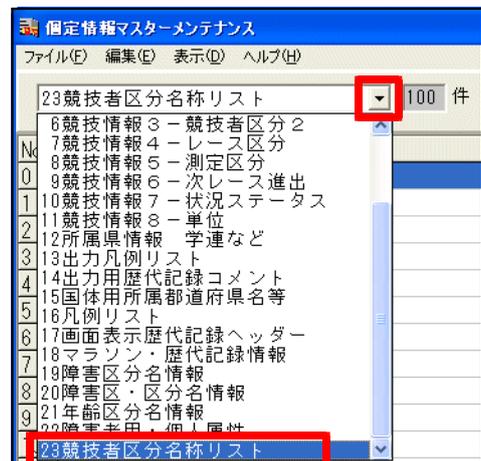
この機能を利用する方法

- 1) 陸上システムメニューから「マスター・メンテナンス」をクリックし、サブメニューから「6. DINST大会初期設定」をクリックします。
- 2) 大会種別・基本設定の「連番種別（個定情報23）使用」にチェックを付けます。



チェックを付けた後、「設定完了」ボタンをクリックします。

- 3) 「3. 固定情報マスター」をクリックします。
- 4) 「23. 競技者区分名称リスト」を選択します。
ここに「0」～「99」まで種別を登録して使用することができます。
登録後は《保存》ボタンをクリックして保存してください。



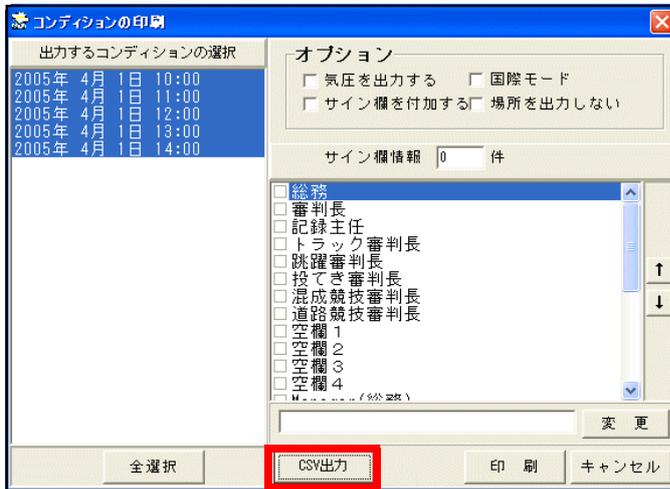
《2006対応》コンディション情報CSV出力

コンディション登録画面の情報を、CSV形式に出力することができるようになりました。

1) コンディションマスターメンテナンス画面で《印刷》ボタンをクリックします。



2) 《CSV出力》ボタンをクリックし、保存先を選択し、ファイル名を付けて保存してください。



↓保存したCSVファイルをExcelで開いた場合。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	日付	時刻	天候	気温	湿度	風向	風速	場所名
2	2005年4月1日	10:00	晴れ	20.0℃	58%	北東	0.5m/s	競技場
3	2005年4月1日	11:00	晴れ	21.5℃	58%	東	1.5m/s	競技場
4	2005年4月1日	12:00	晴れ	23.0℃	56%	東	0.2m/s	競技場
5	2005年4月1日	13:00	晴れ	24.0℃	55%	北東	0.3m/s	競技場
6	2005年4月1日	14:00	晴れ	25.0℃	53%	東北東	0.1m/s	競技場